

令和6年度 四国支所公開講演会 森と人の年代記^{クロニクル} 実施報告

四国支所では、研究成果等の広報・普及を目的として毎年公開講演会を開催しております。

今年度のタイトルは、森と人の年代記^{クロニクル}。時の流れに沿って、森と人の4つの歴史とともに森と人のかかわりかたを振り返り、最後に講演者らを中心に総合討議を行いました。

行政機関、森林組合、関係法人の方々にご参加いただきました。

ご来場いただいた皆様ありがとうございます。

1. 講演タイトルと講演者

基調講演. 土佐の山々に構築された城跡^{しろあと}の保全と活用

高知県立歴史民俗資料館副館長 松田直則

講演1. 氷河期のアジアにおける森林発達と人類移動の歴史

四国支所主任研究員 志知幸治

講演2. 絵図・古写真からたどる山の風景の変遷史

関西支所森林環境研究グループ長 岡本 透

講演3. 清流四万十川の現代史

四国支所チーム長 稲垣善之

総合討論 進行役 岡 輝樹（四国支所長）

2. 開催日 令和6年11月16日(土)

3. 開催場所 ちより街テラス(高知市)

4. 参加人数 39 名

開催風景



開催挨拶



講演 1



基調講演



講演 2



講演 3



総合討議